

# 第94回日本選手権水泳競技大会OWS競技 二次要項

兼 第18回世界水泳選手権 OWS 競技代表候補選手選考会  
兼 2019年 OWS 全豪選手権代表選手選考会

## 1. 大会スケジュール

9月22日(土) 公式練習、監督者会議兼競技説明会

14:00~15:30 公式練習(北条海岸 特設OWS競技場)

※練習の際は必ず入退水のチェックを受け、当日、定められたコース内で泳ぐこと。

15:15~15:55 出場登録および給水帯同コーチの登録

16:00~17:00 監督者会議兼競技説明会 (交通アクセスは4ページ目参照)

9月23日(日) 10km 競技

11:00 選手受付開始(AD・ナンバリング確認、水着検査、給水竿検査、手と足の爪検査)

※受付時に、トランスポンダーを配布、健康チェックシートを回収します。

ウォーミングアップ(選手受付完了後13:00まで)

※アップの際は必ず入退水のチェックを受け、当日、定められたコース内で泳ぐこと。

13:15 選手招集(選手控えエリア内招集テントに集合・ADカードとトランスポンダー必携)

13:20 開始式

13:30 男子スタート

13:35 女子スタート

※制限時間 FINA ルールにより男女各1位選手ゴール後、30分で競技終了

16:00 表彰式(大会本部前)

## 2. 出場登録および給水帯同コーチの登録について

- 9月22日(土)15時15分から15時55分(時間厳守)まで、安房教育会館にて、『出場登録および、給水帯同コーチ登録』を行います。

### ★出場登録時に持参いただくもの

#### 1. 選手

- ①選手 AD カード用パスポートサイズ用写真(枚数:1枚)  
※正面・無帽・無背景・縦 4.5cm×横 3.5cm(カラー写真)
- ②身分証明書(運転免許証・健康保険証・学生証など)

#### 2. 給水帯同コーチ

- ①AD カード用パスポートサイズ用写真(枚数:1枚)  
※正面・無帽・無背景・縦 4.5cm×横 3.5cm(カラー写真)

**注 意**

- 選手本人・給水帯同コーチが出場登録を完了していない場合は、いかなる理由においても、大会に出場することができません。

★出場登録時にお渡しするもの

- ①大会プログラム(コース図、潮時等のデータ記載)
- ②AD カード
- ③レースナンバーシール(当日朝各自貼付け、または会場での貼付け可)
- ④抗議書
- ⑤健康チェックシート

※大会指定スイムキャップはありません。各自でご用意ください。

3. 監督者会議兼競技説明会について

- 9月22日(土)16時00分～17時00分

出場登録後、同会場にて、監督者会議兼競技説明会を行います。

- 出場登録・給水帯同コーチ登録ならびに、監督者会議の代理参加については、以下の通りとします。

	出 場 登 録 給水帯同コーチ登録	監督者会議
時 間	15:15～15:55	16:00～17:00
選 手	代 理 可	代 理 可
給水帯同コーチ	代 理 可	代 理 可

4. コースについて

- コースレイアウトは周回コースです。詳細は、大会プログラムに掲載します。
- オープンウォータースイミングは、アウトドアで実施され、自然環境の変化を直接受ける競技です。インドアで行う競泳競技とは異なり、潮流や波の影響等により、必ずしもコース図の通りに泳ぐことができないことも十分把握しておいてください。

5. 競技規則について

- 日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則に則り実施します(一部ローカル・ルールを適用)。同競技規則は、(公財)日本水泳連盟のホームページに掲載されています。

6. 水着について

- 本大会の水着の取扱いは、(公財)日本水泳連盟「国内競技会での水着の取扱いについて」に準じます。ただし、国際水泳連盟(FINA)公認の OWS 用水着の使用は認めます。

**注 意** ※本年は、大会会場における水着レンタルはございません。各自、ご用意ください。

## 7. 給水について

- 本大会はコース上の給水エリアから、給水帯同コーチによって給水を行うことができます。もしくは、自身の水着に給水用飲料やジェルを挟んで泳ぐことも可能です。
- 給水竿は必要に応じて、各自制作し持参してください。(別紙参照)
- 給水エリアには、申請済みの給水帯同コーチのみ、入場することができます。付添者・マネージャーの入場はできません。
- 本会場では、ポンツーンからの給水となります。給水時に給水帯同コーチから、コーチングや周回数を伝えることができます。給水を行う位置については、監督者会議にて説明します。

## 8. 荒天時の対応について

- 9月6日 本連盟ホームページ OWS 委員会内「お知らせ」欄告知の通りとします。

## 9. 選手受付(大会当日)について

- 必要事項を記入した『健康チェックシート』を提出してください。
- トランスポンダーを2個(左右の腕に装着)配布します。配布後の紛失に気をつけてください。また、競技中にトランスポンダー2個を紛失し、そのままゴールした場合は失格となります。トランスポンダーのため、各自でビニールテープなどをご用意ください。(詳細は、監督者会議にて説明いたします。)

## 10. ナンバリングシール貼付時の注意事項

- ナンバリングシールは、監督者会議時に配布します。当日朝宿泊先等で、各自貼付けすることをお勧めします。※会場での貼付けも可能です。
- 貼付方法及び注意点について、監督者会議にて詳細説明します。
- ナンバリングシールを貼付前に日焼け止めオイル等を塗らないようお願いします。貼付箇所:左右の手の甲と肩甲骨、左右の腕の合計6箇所になります。

## 11. 表彰について

- 競技終了後、「大会本部」付近にリザルト(成績表)を掲示します。自身の順位を確認し、表彰対象(男女各3位以内)の選手は表彰式にご参加ください。
- やむを得ず欠席する場合は大会本部に必ずお声掛けください。

## 12. その他

- 大会参加にあたり、(公財)日本水泳連盟「オープンウォータースイミング(OWS)競技に関する安全対策ガイドライン」を必ずご一読ください。
- 選手控え場所について  
選手控え場所を設置しておりますが、十分なスペースが確保されていません。控え用のブルーシートまたはテントなどご持参いただいてもかまいません。
- ゴミの持ち帰りについて  
ゴミは各自にてお持ち帰りいただきますようお願いいたします。会場内および近隣商業エリア、駅構内でのゴミ捨てはおやめください。

●免責と自己責任について

本大会への参加にあたっては、出場者は自己責任において参加するものとし、本レースの危険性を十分認識し、自身の体調や健康状態等を把握した上でご参加（お申込み）ください。大会当日、万一の事故については、主催者側で応急処置など一定の対応はしますが、それ以外は一切責任を負いませんので予めご承知おきください。18歳未満の参加者は保護者の承諾書が必要となります。既往症（内臓疾患・心臓疾患・呼吸器系疾患等）のある方は出場できません。

●大会の開催（競技運営）にあたっては、安全を最優先し、（公財）日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則に準じ厳格に実施します。出場者は競技役員および大会スタッフの指示に従ってください。指示に従わない場合は安全確保のため競技及び大会への出場を直ちに中止し失格とします。

●競技実施方法の判断について

大会当日朝6時、審判長及び安全担当委員により気象庁発表天気予報及び海上の状況確認により決定します。

●虚偽申告が判明した場合は、出場が取り消され、主催者が加入する保険の適用外となります。

●障害等がある場合は、大会事務局まで事前に必ずご連絡ください。

13. 各会場への交通案内

●大会期間中、主催者側では駐車場の確保はいたしません。電車・バス等でご来場ください。尚、会場周辺の道路は大変混雑が予想されますのでお時間に余裕をもってご来場ください。

<会場周辺アクセス図>



以上